

【H29年度】普及啓発活動

■ 3カ年のスケジュール

項目	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ワークショップの実施	年2回(島根県松江市、徳島県徳島市)で開催	年1回以上(鳥取県、岡山県、愛媛県)で開催予定	年1回以上(山口県、高知県)で開催予定
フォローアップ等	過年度自治体ヒアリングなど ツール素案作成	過年度自治体ヒアリングなど ツール素案の見直し	ツール完成 次年度以降の進め方提案
研究成果や課題共有の意見交換会	テーマ:水産業における気候変動の影響、各県市の水産業における課題など	テーマ:水産業における気候変動の影響、各県市の水産業における課題など	前年度の開催結果を踏まえて計画

■ 今年度の活動結果

● ワークショップ(WS)の開催

** 県、地球温暖化防止活動推進センターと連携・協力のもと開催*

	概要	実施内容・結果	課題/来年度の予定
島根県	日時:①12/10、②2/12 場所:松江市内 参加:①21名、②24名	○第1回:気候変動と適応についての講義(气象台、アルパック、地方環境事務所)、地域からの話題提供(島根:県農業技術センター、県水産技術センター、徳島:NPOカifahネットワーク)、参加者による感想共有	・気候変動と適応についての普及啓発と理解促進が課題
徳島県	日時:②12/9、②2/4 場所:徳島市内 参加:①12名、②20名	○ホームワーク:気候変動影響事例調査票の記入 ○第2回:参加者によるグループワーク(気候変動影響事例の共有、適応策の提案)	・来年度は鳥取県、岡山県、愛媛県にてWSを実施予定
参加者:地球温暖化防止活動推進員、環境NPO、一次産業従事者など(※広報は一般公募)		<i>◎講義と地域からの話題提供をあわせて実施することで、参加者が気候変動と適応について、自分が生活する地域レベルでの実感を伴いながら知ることができたと思われる</i>	

● 意見交換会

	概要	実施内容・結果	課題/来年度の予定
	日時:2/26 場所:広島市内 参加人数:36名(中国四国地域の各県市の水産担当、水産試験場、瀬戸内水研等)	・地域適応コンソーシアム事業調査内容の説明 ・気候変動が水産業や藻場環境に与える影響の話題提供 ・各地の水産業の抱える課題や対策、気候変動等の兆候等について、各県からの情報提供と意見交換	・来年度は各県の抱える水産業の課題の共有及び意見交換などを予定